

# 自由進度学習グループ

4年4組 算数科授業案

授業者 小林 千尋

## 【自由進度学習グループの目指すところ】

自由進度学習を通して、自らの学びをデザインし、発展学習で学びをさらに深める。

## 1. 単元名 面積のはかり方と表し方

### 【授業について】

本単元では図形の面積について、単位と測定の意味を理解し、面積の単位や図形を構成する要素に着目して面積の求め方について考え、それらを用いることができることを主なねらいとしている。

大きな数や概数など実感を超える学びに関して理解することが難しい児童がいるため、実際に測定することを重視した発展学習を経験する中で感覚を身につけてほしい。

### 【児童の実態と教師の願い】

「自由進度学習」は今回で5単元目となる。自分のペースで学ぶ楽しさや、友達と学べる楽しさが優先されがちだったが、学びを振り返ることによって「今の自分に合った学び方」を模索する姿が見られるようになってきた。

本時では、今までの経験を生かして自らの学びを見通して計画を立てる。自分の特性や、学び方などを理解しながら、自らの学びをデザインしてほしい。また、発展学習で行いたいことも選択しておくことで単元の学びに対してわくわくして臨む姿を期待している。

## 2. 本時の活動(1/11時間)

本時のねらい 単元について見通しをもち、自由進度学習の経験を生かして学びの計画を立てる。

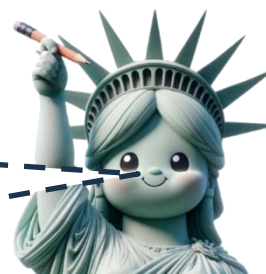
### 児童の活動

- 1 ガイダンス問題に取り組む  
どちらが広い？陣取りゲーム
- 2 前回の自由進度の学びを振り返る。  
経験を生かして、計画を立てよう。
- 3 学習のてびきを確認して、計画をたてる。
- 4 学習を進める。(計画が終わった児童から)
- 5 振り返り

### 主体性を引き出す心構え

- 1 見る
- 2 聞く
- 3 待つ
- 4 見守る
- 5 提案する
- 6 一緒に楽しむ

どんどん子供たちに話しかけて、どうしてその計画をたてたのか、どんなことをしたいと思っているのか聞いてみてください。アドバイスも大歓迎です。



## 「目指せ！面積マスター」

名前( )

### ★めあて★

- ①面積の単位を知り、正方形や長方形の面積を計算で求めよう。
- ②図形の面積の求め方を考えて、説明しよう。
- ③身の回りの色々なものの面積を測ってみよう。

### ★マスターへの道★

	学習内容	やること	ばっちり度
0	ガイダンス 学習計画をたてる	計画表	
1	面積の単位「平方センチメートル」を知り、「面積」の意味が分かる。	学習カード①	
2	長方形、正方形の面積を計算で求める。	学習カード②	
3	公式を使って、面積を求める。	学習カード③	
4	図形の面積の求め方を考え、説明する。	学習カード④ 学習カード⑤	
5	大きな面積の単位を知り、大きな面積を計算で求める。	学習カード⑥	
6	1平方メートルが、何平方センチメートルなのかを考え、説明する。	学習カード⑦	
7	さらに大きな面積の単位を知る。(a,ha,k m <sup>2</sup> )	学習カード⑧ 学習カード⑨	
8	面積の単位同士の関係を整理する。	学習カード⑩	
9	周りの長さとの面積の関係を調べる。	学習カード⑪	
10	チェックテストを受ける。		

～ここまでは、必ず全員取り組みます～

#### 発展学習

##### ★

- ①1平方メートルを紙で作ろう。
- ②1aを校庭にかく方法を考え、手順書を作ろう！
- ③校庭で1aの広さを使った遊びを考えよう！
- ④学校の色々なものの面積を調査し、kahoot!を作ろう！
- ⑤おもしろ面積問題を解き、友達と式を比べ合おう！
- ⑥1m<sup>2</sup>に線を引いて、10000cm<sup>2</sup>がわかる図を作ろう！
- ⑦学校から一番近くにある1haの広さに近い場所を探そう！



##### ★★

- ⑧藪市をだいたい長方形とみて面積を計算しよう！（実際の面積と比べてみよう！）